

避難訓練

古後地区で



3月3日春の小雨が降る中、古後地区で避難訓練が行われました。

地震発生を想定しての避難訓練で、全町一斉に防災無線による地震が発生したとの想定での放送の後に行われました。

古後では3か所の一時避難所に避難し、その後、二時避難所としての古後小体育館に車で移動。

それぞれの避難所では、避難した人の人数の把握がなされ、体育館では救急救命講習を受けました。

心臓マッサージ、人工呼吸のほかAEDの使い方も

学びました。

まさかの場合に備えたこの訓練は、何度も繰り返し体験することで実際の運用ができ、人命救助に大いに役立つものと期待されます。

掃除機を いただく 八幡小から

2月28日八幡小講堂で、掃除機を八幡小から八幡自治会館に寄贈する贈呈式が行われました。

この掃除機は、八幡小が平成元年から取り組んでいる空き缶回収を今年の3月10日で終了するため、その



収益の残金から地域の貢献策として自治会館に寄贈ということになったものです。

八幡中による清掃

3月10日の八幡地区文化祭において、会場内の皆さんの前でも、衛藤巧児童会長からの贈呈の披露が行われました。

2月28日八幡中学校から生徒が八幡自治会館に来てくれて館内の清掃活動を行いました。

八幡中学としては、この3月をもって閉校することから、生徒の御礼の意味での地域への貢献として自治会館の清掃となったようです。丁度文化祭前でもあったためありがたく、おかげできれいになりました。



地域活動費

子ども神楽衣装

古後小の学校支援において、地域の伝統芸能継承の一環として、古後神楽の学習があります。

その学習成果を地域の大御神社大祭や文化祭などで披露する際に着用する神楽衣装がひどく傷んでいるため、新調費用をこのほど助成しました。

助成額 135,432円



助成した衣装は、狩衣(かりぎぬ)といい、神楽を舞う際に上に着用する衣装。小学生のサイズで4着を揃える。

看板設置

地域づくり部会

地域づくり部会の事業で、地域アピール看板に助成しているが、野平自治区入口と山下に抜ける農免道路入り口の2箇所に設置しました。

この2つの入り口は、よそから来た人がよく間違えるため、道案内の看板設置となりました。

助成額 75,600円

